

【各章の構成と内容】 (※「東日本大震災からの復興」の章については、I 章の次とするのか、最後の章とするのか要検討)

各章の構成	内 容
トピックス	<ul style="list-style-type: none"> ・式年遷宮と森林整備、富士山の世界文化遺産登録、林業に関する女性の活動、木材利用の拡大に向けた新製品・新制度について記述。
I 森林の多面的機能と我が国の森林整備 (特集章) 1. 森林の多面的機能と森林整備の役割 2. 我が国の森林整備を巡る歴史 3. 今後の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・我が国の森林と多面的機能、森林整備の意義、森林の機能発揮における森林整備の役割について記述。 ・戦前までの森林整備等の状況、戦後の森林の荒廃と復旧、木材増産の要請と拡大造林、林業の低迷と国民の要請の多様化、地球温暖化への対応と森林資源の成熟について記述。 ・多面的機能の持続的な発揮に向けた森林整備、森林整備推進のための関係者の役割について記述。
II 我が国の森林と国際的取組 1. 森林・林業政策の基本方針 2. 森林整備の動向 3. 森林保全の動向 4. 国際的な取組の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・森林整備の推進状況、社会全体に広がる森林づくり活動、研究・技術開発及び普及の促進について記述。 ・保安林等の管理・保全、治山対策の展開、森林における生物多様性の保全、野生鳥獣被害対策の推進、森林病害虫対策等の実施について記述。 ・持続可能な森林経営の推進、地球温暖化対策と森林、生物多様性に関する国際的な議論、我が国の国際協力について記述。
III 林業と山村 1. 林業の動向 2. 特用林産物の動向 3. 山村の動向	<ul style="list-style-type: none"> ・林業生産の動向、林業経営の動向、林業の生産性向上に向けた取組、林業労働力の動向について記述。 ・きのこ類の動向、特用林産物（きのこ類を除く）の動向について記述。 ・山村の現状、山村の活性化について記述。
IV 木材需給と木材産業 1. 木材需給の動向 2. 木材産業の動向 3. 木材利用の動向	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の木材需給の動向、我が国の木材需給の動向、木材価格の動向、違法伐採対策、木材輸出について記述。 ・木材産業の概況、製材業、集成材工業、合板製造業、木材チップ製造業、新たな製品・技術の開発・普及について記述。 ・木材利用の意義、住宅分野における木材利用、公共建築物等の木造化、木質バイオマスのエネルギー利用について記述。
V 国有林野の管理経営 1. 国有林野の役割 2. 国有林野事業の具体的取組	<ul style="list-style-type: none"> ・公益重視の管理経営の一層の推進、森林・林業の再生への貢献、「国民の森林」としての管理経営等について記述。
VI 東日本大震災からの復興 1. 復興に向けた森林・林業・木材産業の取組 2. 原子力災害からの復興	<ul style="list-style-type: none"> ・森林等の被害と復旧状況、海岸防災林の復旧・再生、住宅等への木材の活用について記述。 ・森林の放射線対策、安全な林産物の供給、樹皮やきのこ原木等の処理、損害の賠償について記述。